

評価細目の第三者評価結果

評価対象Ⅰ 福祉サービスの基本方針と組織

Ⅰ-1 理念・基本方針

		第三者評価結果
Ⅰ-1-(1) 理念、基本方針が確立・周知されている。		
1	Ⅰ-1-(1)-① 理念、基本方針が明文化され周知が図られている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図る。」「子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進する。」「幼児の健やかな成長のために、適当な環境を与えてその心身の発達を助長する。」という3つの教育保育理念を踏まえて、4つの基本理念が明文化されている。それに基づき、わかりやすい保育・教育目標が明文化されており、当園の目指す方向性や考え方が読み取れる。理念、基本方針、目標は、職員会議やカリキュラム研等を通じて周知を図っている。利用者への周知については、園内での掲示、ホームページでの発信、保護者への説明等を通して周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅰ-2 経営状況の把握

		第三者評価結果
Ⅰ-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	Ⅰ-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育に関する制度・福祉動向等の把握については、市の子ども・子育て支援事業計画や各種研修への参加等を通して情報収集に努めている。また、地域の福祉ニーズについては、地域住民の子育て相談、小・中学校や他の幼児園との連携、地域団体との交流等を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
3	Ⅰ-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子育てニーズの動向や園の運営状況を分析し、園の経営構想や研究構想の立案を通して、具体的な経営課題（地域の特性に合わせた子育てニーズへの対応、職員配置、職員の質の向上、地域貢献等）を明確化し、課題改善に向けた取り組みを行っている。		

改善できる点／改善方法：

I-3 事業計画の策定

		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画については、市の子ども・子育て支援事業計画を踏まえ、園独自で中・長期計画が策定されている。		
改善できる点／改善方法：		
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： 中・長期計画を踏まえて、各年度単位に位置付けた事業計画（園経営構想・研究構想）を策定している。事業計画は、施設の基本方針を示し、重点項目を定め、施設運営全般に渡る現状と課題、改善に向けた実施計画を詳細に計画している。		
改善できる点／改善方法：		
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、職員が理解している。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： 事業計画は、職員参画のもと、前年度末に職員会議等を通して策定するとともに、年度当初の職員会議で職員への周知を図っている。今年度は、とりわけコロナ禍の状況下における運営課題について話し合いを持っている。		
改善できる点／改善方法：		
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㉐・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、入園式や個別懇談等の機会を捉えて配布して説明している。行事計画についても園だより等の配布を通じて周知を図っている。また、保護者アンケートを活用し、計画の課題改善に努めている。		
改善できる点／改善方法：		

I-4 保育の質の向上への組織的・計画的な取組

		第三者評価結果
I-4-(1) 質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 毎年、定期的に職員間で自己評価を実施して保育を振り返るとともに、定期的に岐阜県福祉サービス第三者評価を受審している。また、園内で、公開保育やエピソード研究、カリキュラム研究、個別支援検討会を実施する等、PDCAサイクルを回して保育の質の向上に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき保育所として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 自己評価を実施し、課題の振り返りを行うとともに、保護者アンケートによる評価を通して課題を把握し、改善策を職員会議で検討して見直しを行っている。また、今年度は岐阜県福祉サービス第三者評価を受審しており、結果から把握した課題に対しても改善策を立案し、解決を図る体制を整備している。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅱ 組織の運営管理

Ⅱ-1 管理者の責任とリーダーシップ

		第三者評価結果
Ⅱ-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	Ⅱ-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 役割分担表において管理者の役割と責任について明文化し、職員会議や研究会等の機会を捉えて、表明する等して周知を図っている。		
改善できる点／改善方法：		
11	Ⅱ-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園長は事業運営を取り巻く関係法令に関する研修会に参加し、職員会議や研修会等を通して職員への周知を図るとともに、職員のコンプライアンス意識を高めるべく取り組んでいる。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－１－（２） 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	Ⅱ－１－（２）－① 保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園長は現場に身を置き、日常的な業務の中で職員の意見聴取に努めるとともに、保育実践の指導にあたっている。また、園内での研究会(カリキュラム研、エピソード研、公開保育等)を通して、保育の質の向上に向けた取り組みに指導力を発揮している。		
改善できる点／改善方法：		
13	Ⅱ－１－（２）－② 経営の改善や業務の実効性を高める取組に指導力を発揮している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園長は、組織体制の現状分析を行い、人材のメリハリある適正な人材配置に努めるとともに、働きやすい環境整備に取り組んでいる。また、P Cの活用等、記録の効率化、書類の簡素化や経費節減の推進等について検討している。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅱ－２ 福祉人材の確保・育成

		第三者評価結果
Ⅱ－２－（１） 福祉人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	Ⅱ－２－（１）－① 必要な福祉人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人事については市に裁量権があるが、制度動向を踏まえ、地域の現状に即した園の人員体制の方向性を市担当課に報告するとともに、加配も含め、適切な人材要請や職員育成に向けて取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
15	Ⅱ－２－（１）－② 総合的な人事管理が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 人事考課については、市の客観的な人事評価基準に基づき、評価を実施している。目標管理制度を導入しており、期首に業務評価目標設定を行い、期中に職員との面接を通して、フィードバックを行い、期末に達成度評価を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ－２－（２） 職員の就業状況に配慮がなされている。		

16	Ⅱ-2-(2)-① 職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 職員の有給消化率や時間外労働については定期的にチェックして把握するとともに、職員の家庭事情に配慮した勤務体制づくりに努める等、ワーク・ライフ・バランスに配慮した適切な就業環境作りに努めている。また定期的な面談を通して職員の意向や意見を聞き取る等、相談しやすい雰囲気づくりや相談体制の充実に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	Ⅱ-2-(3)-① 職員一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 目標管理制度を活用し、期首の目標設定、期中、期末の面談を経て、目標達成状況の評価を行う取り組みを行っている。また、OJTを通して目標の進捗状況を確認するとともに、職員エンゲージメントの向上に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
18	Ⅱ-2-(3)-② 職員の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 今年度も引き続き、コロナ禍の影響で、外部研修は制限的にならざるを得ない等の影響があるが、例年、園の研究構想や園経営全体構想をもとに研修計画を作成し、各種の園内研修、エピソード研、公開保育等の実施や各種、園外研修の受講を推進している。		
改善できる点／改善方法：		
19	Ⅱ-2-(3)-③ 職員一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 新人向けの職員研修やOJT等、職員一人ひとりの業務に着目した研修を実施するとともに、様々な研修案内を回覧し、階層別研修、テーマ別研修等、職員個々の水準に応じた研修の参加を推奨している。また、研修報告を通して職員間で研修内容の共通理解を深めている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-2-(4) 実習生等の福祉サービスに関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		
20	Ⅱ-2-(4)-① 実習生等の保育に関わる専門職の研修・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	a・㉑・c
良い点／工夫されている点： 保育・教育実習に係るマニュアルを整備し、養成校と連携しながら、実習生を受け入れている。受		

け入れにあたっては、養成校と打ち合わせを行い、実習オリエンテーション、カンファレンスや振り返りを行う等して指導にあたっている。
改善できる点／改善方法： 毎年、多くの実習生の受け入れがあるので、今後とも、実習生の指導方法について、指導者の役割を持つクラス担任のさらなるスキルアップに向けた取り組みに期待したい。

Ⅱ-3 運営の透明性の確保

	第三者評価結果
Ⅱ-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。	
21	Ⅱ-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。 ㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 市のホームページで施設概要、理念、方針や目標、一日の生活、園行事等の事業運営に係る情報を積極的に公開する等、運営の透明性の確保に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
22	Ⅱ-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。 ㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 本庁で各種規程を整備し、事務、経理、取引等についてルール化している。本庁から付与された園の予算については適正な執行に努めている。毎年、監査を受け、指摘事項については改善を行っている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献

	第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	
23	Ⅱ-4-(1)-① 子どもと地域との交流を広げるための取組を行っている。 ㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 園経営構想の中で「地域との連携」が明記されており、開かれた園としての地域との関わりの方針を示している。今年度はコロナ禍の影響で制限せらざるを得ない状況にあるが、例年、様々な行事を通じた交流活動に取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。 ㉠・b・c
良い点／工夫されている点：	

今年度は、コロナ禍の影響で工夫しながらの受け入れであるが、ボランティア受け入れマニュアルを整備し、地域のボランティア(畑でのふれあい、絵本の読み聞かせ等)の受け入れをしている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① 保育所として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の関連機関（市担当課、家庭相談員、保健センター、児童発達支援センター、園医、警察、消防署、地域の小学校等）との連携関係が密である。また、地域の民生・児童委員等の関係団体と情報交流を行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅱ-4-(3) 地域の福祉向上のための取組を行っている。		
26	Ⅱ-4-(3)-① 地域の福祉ニーズ等を把握するための取組が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の福祉ニーズについては、現在、コロナ禍の状況で制限的であるが、例年、園庭開放や地域の子育て支援センターとの連携等での交流、子育て相談活動を通して地域の子育てニーズの把握に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
27	Ⅱ-4-(3)-② 地域の福祉ニーズ等にもとづく公益的な事業・活動が行われている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 地域の子育ての拠点施設として、地域の子育てニーズに応じて、園庭開放、相談事業、地域交流その他、様々な活動に取り組んでいる。また、地域の避難所の指定を受けており、近隣公園の防災倉庫に災害時の備蓄が備えられている。		
改善できる点／改善方法：		

評価対象Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス

		第三者評価結果
Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
28	Ⅲ-1-(1)-① 子どもを尊重した保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	㉠・b・c

良い点／工夫されている点： 教育・保育課程の中で「子どもの一人一人の人格を尊重して保育をおこなう。」と明示されており、職員会議等で周知を図っている。また、カリキュラム研等を通して、子どもへの人権配慮について具体的に話し合い、職員全員が一人ひとりの子どもを尊重した保育に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
29	Ⅲ-1-(1)-② 子どものプライバシー保護に配慮した保育が行われている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 子どものプライバシー保護について、マニュアルを整備し、研修を通して職員への意識づけを図るとともに、プールでの着替え等、日常的な生活場面においてプライバシー保護に配慮した保育を実践している。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
30	Ⅲ-1-(2)-① 利用希望者に対して保育所選択に必要な情報を積極的に提供している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： ホームページで園の保育内容等を掲載したり、入所案内で説明したり、本庁に案内を配置したりする等、保育所選択に必要な情報をわかりやすく提供している。また、園見学や園庭開放の要望にも、コロナ対策に留意しつつ、丁寧に対応している。		
改善できる点／改善方法：		
31	Ⅲ-1-(2)-② 保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 入園案内等を用いて保護者にわかりやすく説明している。また、園だよりやクラスだよりの配布を通して年齢に応じた保育内容や生活の流れ等を保護者に知らせている。外国籍の保護者には、文書だけでなく、「ポケットーク」等の機器を活用して、丁寧に説明している。		
改善できる点／改善方法：		
32	Ⅲ-1-(2)-③ 保育所等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	㉑・b・c
良い点／工夫されている点： 保育サービスの変更や転園に際しては、子どもの生活が途切れることのないようサービスの継続性に配慮した対応を行っている。就学児については、入学する小学校に児童要録の写しを送付し、子どもの育ちの継続が保障されるようにしている。保育修了時にその後も相談が可能であることを説明し、サービスの継続性に配慮した対応を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
33	Ⅲ-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者アンケートの実施を通して、利用者満足度の把握に努めるとともに、その結果を集計・分析し、職員会議で改善策を検討している。また、定期的かつ随時に個別面談を実施する等、利用者満足の向上に向けた取り組みを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
34	Ⅲ-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 苦情解決の体制を整備しており、窓口、第三者委員等苦情解決の仕組みについて、保護者に文書の配布を行うとともに、園内に掲示する等して、周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
35	Ⅲ-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ対策には留意しつつ、送迎時に保護者への声かけに心がける等、コミュニケーションに努めている。また、意見を述べやすいスペースを確保する等、相談しやすい環境づくりに取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
36	Ⅲ-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 日頃から積極的に保護者と関わり、気軽に意見を聞けるような関係づくりに心がけている。寄せられた意見に対しては、対応マニュアルを整備し、迅速な対応に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
37	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種の事故防止マニュアルを作成し、迅速な対応手順を定めている。また、ヒヤリハット事例を共有し、職員会や研究会等で検討し、事故の発生予防に努めている。定期的に遊具の点検や園舎の内外		

の点検整備を実施し、安全確保・事故防止に取り組んでいる。		
改善できる点／改善方法：		
38	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 感染症マニュアル等を整備し、研修を実施する等して予防に努めている。インフルエンザ流行期には、掲示をして注意を呼びかけている。今年度もコロナ禍の状況にあるため、感染対策として、検温、消毒、手洗い等を徹底し、換気を行い、密をさけるよう工夫するとともに、職員に周知徹底させている。		
改善できる点／改善方法：		
39	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的にやっている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 各種地震防災マニュアルを整備し、災害時の子どもの安全確保のため、年間計画に基づき、コロナ対策で工夫しつつ、あらゆる事態を想定した命を守る訓練を定期的の実施し、各種の災害に備えている。		
改善できる点／改善方法：		

Ⅲ-2 福祉サービスの質の確保

		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する福祉サービスの標準的な実施方法が確立している。		
40	Ⅲ-2-(1)-① 保育について標準的な実施方法が文書化され保育が提供されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 保育理念や保育方針、子どもの実態に基づき、教育保育計画を作成し、指導計画、月案、週案を作成し、保育実践にあたっている。また、各種マニュアル類を整備し、職員会議等での説明や各種研修を通じて、職員への周知に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
41	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： カリキュラム研やエピソード研を通して、保育のふりかえりを行うとともに、指導計画、月案、週案を見直している。また、職員会議等を通して各種マニュアル類の定期または随時の見直しを実施する等、サービスの標準化に取り組んでいる。		

改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより福祉サービス実施計画が策定されている。		
42	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： アセスメントについては、市で統一したアセスメント様式を使用し、定められた手順に従ってアセスメントを行っている。入園後の保育ニーズについては、保護者面談時や送迎時、連絡帳等で把握している。アセスメントに基づき、子ども一人ひとりのニーズや課題を明確にし、指導計画を作成している。		
改善できる点／改善方法：		
43	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 指導計画の見直しについては、カリキュラム研、週案研等を通して、職員間で課題を共有し、定期的に評価・分析し、見直しを行っている。		
改善できる点／改善方法：		
Ⅲ-2-(3) 福祉サービス実施の記録が適切に行われている。		
44	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する保育の実施状況の記録が適切に行われ、職員間で共有化されている。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 子どもに関する記録については、個別記録に子ども一人ひとりの発達状況や生活状況、保育の経過等が記録されている。職員会議等で各種記録の情報を共有するとともに、記録の標準化に努めている。		
改善できる点／改善方法：		
45	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	㉠・b・c
良い点／工夫されている点： 記録の保存や廃棄等の管理は市の規定に基づき適切に行っている。個人情報保護に関するマニュアルを整備し、個人情報保護に係る研修を受講し、知識を深め、全職員に周知している。記録文書は鍵付きロッカーに保管する等、厳重な管理を行っている。		
改善できる点／改善方法：		

評価細目の第三者評価結果 (児童分野 保育所)

評価対象Ⅳ 保育内容

Ⅳ－１ 全体的な計画の作成

	第三者評価結果
Ⅳ－１－（１） 保育所の理念、保育の方針や目標に基づき、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に応じて保育課程を編成している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保育教育計画は、その年度の「経営構想」にまとめられた＜子どもや保護者の実態＞＜瑞浪市幼稚園指導の重点＞＜地域の実態＞＜園の課題＞等を踏まえ、保育理念、教育保育方針、教育保育目標に基づき、編成している。保育教育計画は、毎月の職員会や年度末に職員間で評価し、次年度の編成に活かしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅳ－２ 環境を通して行う保育、養護と教育の一体的展開

	第三者評価結果
Ⅳ－２－（１） 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 室内には温湿度計を設置し、エアコンや換気を行い、適切に過ごせるように配慮している。また、用務員を配置し、より室内外の衛生管理、安全管理を強化している。子どもたちが、自然発生的にも小グループで遊びに集中できるよういくつものシートが床に敷かれ、机と共に分散配置されている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（２） 一人ひとりの子どもを受容し、子どもの状態に応じた保育を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 子ども一人ひとりの姿や対応について日誌に記録し、職員全体で子どもの発達の姿を共有し、共通理解を持って保育にあたっている。また、様々な話し合いの会議で諮るようにしている。エピソードを記録することで、子ども一人ひとりの姿を捉え、保育実践に活かしている。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（３） 子どもが基本的な生活習慣を身につけることができる環境の整備、援助を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 基本的な生活習慣については個別支援計画に沿って家族と連携しながら定着していくよう支援している。休息や午睡の必要な場合は、その子に応じてクラスの中に「仕切り」空間を整備し、睡眠を保障している。また、「どうしてもしなければいけないこと」と自然に身につくことを区別し、「どうしてもしなければいけないこと」には、「どうしてするのか」を伝え、子どもに応じた声かけで自発的にできる姿を大切に援助している。	
改善できる点／改善方法：	
Ⅳ－２－（４） 子どもが主体的に活動できる環境を整備し、子どもの生活と遊びを豊かにする保育を展開している。	(a)・b・c

良い点／工夫されている点： 各クラスには園庭面に広いテラスがあり、いずれも室内での遊び空間として遊びたい活動のイメージをさらに引き出すことのできる場となっている。子どもが自発的にチャレンジできるように遊びの素材配置はもちろんの事、チャレンジカードを作り、ひとり一人が自分のチャレンジを記入でき、やってみようと自ら動けるような環境づくりをしている。また、地域の方々の畑で年長児がサツマイモや大根等植え、収穫する機会を得たり、絵本の読み聞かせに来てもらう等、地域の人々と接する機会がある。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（5） 乳児保育（0歳児）において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 未満児は在籍しておらず、非該当項目である。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（6） 3歳未満児（1・2歳児）の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	a・b・c
良い点／工夫されている点： 3歳児未満児は在籍しておらず、非該当項目である。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（7） 3歳以上児の保育において、養護と教育が一体的に展開されるよう適切な環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	① a・b・c
良い点／工夫されている点： まだまだコロナ禍の影響があり、活動が制限されることが多い状況にあるが、隣接する公園を利用したり、神社へも出かける等、恵まれた周囲の自然や環境を活用した保育を行っている。園庭には大きなドングリやイチョウの木があり、落葉で伸び伸びと遊ぶことができています。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（8） 障害のある子どもが安心して生活できる環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	① a・b・c
良い点／工夫されている点： 加配保育士による日々の子どもの姿の記録に加え、「個別支援研究会」の開催を通して子どもの姿、発達の理解を共有し、援助の方法についても共通理解を深めている。保健センター等の専門機関から支援が必要な子についての情報を得て、援助方法について話し合い、保護者と共通理解できるようにしている。支援の必要な子は通園施設(ポケット)で週1回、指導を受けている。現在、支援の必要な子は増加傾向にあり、より一層、園の中で安心した生活ができるよう配慮した保育に努めている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－2－（9） それぞれの子どもの在園時間を考慮した環境を整備し、保育の内容や方法に配慮している。	① a・b・c
良い点／工夫されている点： 在園時間に応じて、例えば「多くの子どもの中ではなかなか自分を出せない子」等について、平日の子ども数が少ない時間帯の中でその子に合った活動内容を変え、自分を出せるよう、また友達と交流できる機会を増やすことができるよう保育内容を工夫している。また、延長保育は異年齢児交流の場として有効に活用している。その日の子どもの状況について、担任は伝達事項を連絡用紙に記入し、延長保育士に渡し、引き継ぎし、保護者にもホワイトボード等に記入し、確実に伝えている。延長保育の専門保育士が配置されており、子どもや保護者の安心感につながっている。	

改善できる点／改善方法：	
IV－２－（１０） 小学校との連携、就学を見通した計画に基づく、保育の内容や方法、保護者との関わりに配慮している。	①・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ禍により、子どもたちの小学校での直接的な体験は中止になっているが、アプローチカリキュラムを通して、無理のない移行に向けた育ちの援助を行っている。個別支援を必要とする子どもに関しては、個別支援研究会に小学校校長、教頭に参加いただく等、子どもの様子を見てもらうよう機会作りに努め、今後の援助方法について情報共有を行っている。大半の子が同じ小学校に持ち上がり入学することや、位置的に園の眼下にすぐ見えるので、子どもたちにとって小学校は親しみを持つ存在として受け取られている。	
改善できる点／改善方法：	

IV－３ 健康管理

	第三者評価結果
IV－３－（１） 子どもの健康管理を適切に行っている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： コロナ禍でもあり、家庭での健康チェックを毎日提出してもらっている。毎朝の朝礼を通して、子どもの体調変化についての情報共有を図り、ヒヤリハットに限らず、既往症や持病のある子等についても一覧にして全職員の共通理解を図っている。感染症にかかった子がいた場合は、速やかにホワイトボードや手紙で知らせている。未満児保育のない園ではあるが、SIDSに関する配慮は必要であり、SIDSに関する職員研修の実施に加え、保護者にも情報提供を行っている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－３－（２） 健康診断・歯科健診の結果を保育に反映している。	①・b・c
良い点／工夫されている点： 年2回の内科健診や歯科健診を行い、健康状態を把握し、結果は家庭に知らせている。必要な場合は、受診してもらい、結果を知らせてもらっている。内科医、歯科医は園の近くにあり、すぐに相談できるよう日頃から連携関係を密にしている。保健だよりを通して、季節ごとに健康管理についての情報を保護者に発信している。	
改善できる点／改善方法：	
IV－３－（３） アレルギー疾患、慢性疾患等のある子どもについて、医師からの指示を受け適切な対応を行っている。	①・b・c
良い点／工夫されている点： アレルギー対応用献立表を保護者に渡し、確認してもらっている。また、毎朝、朝礼でアレルギー児の献立の確認を職員間で行い、共通認識を図っている。食事提供の際は、担任と副担任で確認チェックをし、アレルギーのある子のトレイ使用の工夫や、食べる際の配慮を重ねている。	
改善できる点／改善方法：	

IV－４ 食事

	第三者評価結果
IV－４－（１） 食事を楽しむことができるよう工夫をしている。	①・b・c

良い点／工夫されている点： 今年度はコロナ禍の影響で、食に関する保育活動が中止や制限的にならざるを得ない状況にあるが、例年は、5歳児は野菜の栽培や収穫後の食材を調理に提供したり、自分たちで調理する等、楽しめる企画を活動に取り入れている。また、食事時のコロナ対策として、速やかな黙食の配慮で曇りガラス状の衝立が設置されているが、子どもたちにとって食事が楽しみなものになるよう、人気メニュー等はレシピを配布し、家庭での親子の楽しい食事につなげている。	
改善できる点／改善方法：	
IV－4－（2） 子どもがおいしく安心して食べることのできる食事を提供している。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 園内調理であり、園の子どもに合わせた給食が適時適温で提供されている。調理員、栄養士が把握した子どもたちの喫食状況をもとに、献立の見直しをする等して、子どもたちがおいしく安心して食べることができるよう食事の提供に取り組んでいる。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅴ 子育て支援
V－1 家庭との緊密な連携

	第三者評価結果
V－1－（1） 子どもの生活を充実させるために、家庭との連携を行っている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者には、送迎時に口頭で知らせたり、連絡帳を利用して情報交換したり、園だより、クラスだより、園通信や掲示板を活用する等して、保育内容を伝えている。年2回の定期的な個別懇談の実施に加え、随時、懇談の機会を設ける等、情報交換の機会の充実化に向けた取り組みを行っている。子どもたちの発表会「なかよし発表会」もコロナ禍の中、密を避けた取り組みで実施され、保護者からの感想も広報紙「きずな」に丁寧に紹介されている。また、保育者からの子どもたちの姿や想いを同じ面に記載する等し、子どもたちの理解をさらに深めるべく配慮に努めている。	
改善できる点／改善方法：	

V－2 保護者等の支援

	第三者評価結果
V－2－（1） 保護者が安心して子育てができるよう支援を行っている。	○a・b・c
良い点／工夫されている点： 現在コロナ禍の影響で、雨の日以外は園内への立ち入りを制限せざるを得ない状況にあり、保護者とのコミュニケーションも以前と比べて取りづらくなっているが、その中でもできる限り、送迎時における保護者とのコミュニケーション確保に心がけている。	
改善できる点／改善方法：	

V-2-(2) 家庭での虐待等権利侵害の疑いのある子どもの早期発見・早期対応及び虐待の予防に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 虐待防止と発見対応に関するマニュアルがある。虐待の疑いのある子どもを早期発見し、対応できる体制づくりが重要であるとの観点から、職員全員で虐待に関する認識を共有できるよう、研修資料等を職員会議で配布する等し、全職員への周知を図っている。身体計測の時のチェックを行ったり、子どもの言動に気をつけたりして、疑わしい場合は園長に報告することとしている。日頃から職員室で様々な問題について話し合えるよう職員関係づくりに努めている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅵ 保育の質の向上

Ⅵ-1 保育実践の振り返り（保育士等の自己評価）

	第三者評価結果
Ⅵ-1-(1) 保育士等が主体的に保育実践の振り返り（自己評価）を行い、保育実践の改善や専門性の向上に努めている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 年1回、自己評価を行い、また、年度初めに目標設定をし、各期で自分の保育を振り返り、次に活かすようにしている。各クラスの子どもの育ちをエピソードで捉え、保育のふり返しを行い、確認したり、保育実践をふり返し、職員間で次への課題や互いの気づきを支援に活かせるようにしている。全体会で保育実践における課題や職員の困り感等を話し合うことで保育内容の改善や専門性の向上につなげている。	
改善できる点／改善方法：	

評価対象Ⅶ 個別サービス評価基準（岐阜独自基準）

Ⅶ-1 安全管理面でのサービス

	第三者評価結果
Ⅶ-1-(1) 外部からの侵入に対する対応策がとられている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 隔月に、職員の防犯訓練を実施しており、様々な不審者侵入を想定した訓練を行う等して、園全体で対応できるよう体制を整えている。敷地内に防犯カメラを設置し、不審者のチェックができるようにしている。	
改善できる点／改善方法：	

Ⅶ-2 保護者とのコミュニケーション

	第三者評価結果
Ⅶ-2-(1) 保護者の保育参加を促すような工夫をしている。	(a)・b・c

良い点／工夫されている点： 1年間の行事予定については4月に保護者に伝えているが、今年度はコロナ禍の影響で保育参加や給食試食会を中止せざるを得ないことが多い状況にあるが、例年は、年2回、親子で一緒に参加できる保育参加や給食試食会等、保護者の保育参加を促す工夫をしている。	
改善できる点／改善方法：	
VII－2－（2） 保護者会組織等への活動の援助や意見交換を行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 保護者会役員会は園内で行い、職員も参加している。保護者会活動で、園を使用したい時には協力し、また、子どもたちへのプレゼントや運動会での手伝いをしていただく等、園への協力体制もできている。交通(安全)指導やあいさつ運動等も保護者会役員に参加していただいている。	
改善できる点／改善方法：	

VII－3 保育所・幼稚園・小学校との連携

	第三者評価結果
VII－3－（1） 保育所・幼稚園・小学校との連携した取り組みを行っている。	(a)・b・c
良い点／工夫されている点： 現在は、行事等、子どもたち同士で、直接に交流する機会は制限されている状況にあるが、幼小中一貫教育推進協議会には、同学区の幼稚園3園を含めて参加しており、小学校、中学校からは校長、教頭、保護者会長等が参加するとともに、家庭や地域が連携して子どもたちを育て合う組織体制ができている。	
改善できる点／改善方法：	